

# KUSAKABE

水性アクリル下地材 クサカベジェッソ

# GESSO

クサカベジェッソは水性のアクリルを糊とした下地材です。様々な素材に塗布でき、絵具の発色と定着を助け、作品の表現の幅を広げてくれます。表面は1時間程度で早く乾きますが、下地材として利用する場合は3日以上前から塗ることをお勧めいたします。また、硬さの違いが2種類あり、特にクサカベジェッソの「硬練り」は、マチエールもつけることができ、表現を多様化してくれます。

## 下地作りから個性を発揮 平滑な表現や、盛上げもできます！



メリハリのある表現に

- 100ml 825 円 (税込)
- 350ml 2,090 円 (税込)
- 450ml 2,310 円 (税込)
- 900ml 3,960 円 (税込)



### かたね ジェッソ 硬練り (マチエールタイプ / High-solid Type)

定番のアクリル系ジェッソとは異なり、硬さのあるシャープなブラッシュストロークやエッジ表現ができます。下地にマチエールをつけたり盛上げたり、コラーージュする際の接着剤にも利用できます。

【原料】  
酸化チタン、炭酸カルシウム、  
アクリルエマルジョン、増粘剤



平滑な表現に

- 100ml 825 円 (税込)
- 350ml 2,090 円 (税込)
- 450ml 2,310 円 (税込)
- 900ml 3,960 円 (税込)



### なんね ジェッソ 軟練り (フラットタイプ / Flat Type)

平滑な画面を作ったり、絵具の発色を高めるのに適したジェッソです。細密描写のための下地だけではなく、工作やフィギュア、樹脂粘土、ホビー材料の白色下地材としても利用できます。

【原料】  
酸化チタン、炭酸カルシウム、  
アクリルエマルジョン

#### 〈取扱の注意〉

- ポリチューブの場合、容器ごと良く揉んでからご使用ください。
- ポリチューブは、使用后口元まで中身を押し出し、空気を逃がしてからキャップを閉めてください。
- ポリ容器（軟練り）は、泡立たないようにかき混ぜてお使いください。
- ジェッソはそのまま使うか、20%以下の水で薄めてお使いください。
- 支持体に吸収性がない場合、軽くサンドペーパーをかけてください。
- 吸収性の強い素材には、2度塗りをお勧めします。

#### 〈使用できる支持体〉

水性キャンバス、紙(※)、麻、綿、木材、アクリル板、石、発泡スチロール、粘土(※)、コンクリート など

- 5℃以下、及び50℃以上では保管、使用を避けてください。
- 乾くとすぐに固まりますので、使用中の用具類は常に水に浸けておくか、使用后すぐに石鹸と水で洗ってください。
- 薄い紙に使用すると、乾燥後シワがよったり丸まったりします。場合により両面塗布をお勧めします。(※)
- 粘土はよく乾燥させた後にお使いください。油粘土へのご使用は避けてください。(※)
- 口や目に入らないようにしてください。
- 飲食しながらの作業はお控えください。
- 使用後はすぐに手を洗ってください。
- 子供の手の届かない所に保管してください。

#### 技法 Technique



#### ■エッジ

ギザギザな道具やナイフを使って作ります。表面に丸みがほしいときは「軟練り」、エッジを効かせたいときは「硬練り」を使います。

【推奨】硬練り



#### ■コラーージュ

ジェッソを糊として、軽い素材を張り込みます。やや多めのジェッソでお試しください。

【推奨】硬練り

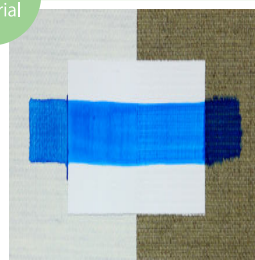


#### ■ミキシング

各種素材を混ぜることがができます。画材の砂類や方解末などがお薦めです。混合はジェッソに対して30%以内に行いましょう。

【推奨】硬練り、軟練り

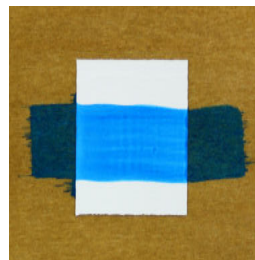
#### 素材 Material



#### ■キャンバス

水性キャンバスをお使いください。白い塗装面を裏返し、麻地に直接塗ることもできます。2層以上塗ると効果的です。

【推奨】硬練り、軟練り



#### ■木材

毛羽立つ素材には、サンドペーパーをかけてから塗ります。油分の多い材質を避け、種類によりヤニ止めを施してから塗りましょう。

【推奨】軟練り



#### ■石、コンクリート

汚れをきれいに落としてから塗ります。吸収性のある素材は、2度塗り以上をおすすめします。

【推奨】軟練り